

シルバー いせはら

会報 第9号

平成17年4月15日

発行

社伊勢原市シルバー人材センター

〒259-1131

伊勢原市伊勢原2-7-31シティプラザ1F

TEL 0463-92-8801

FAX 0463-92-0008

シルバー人材センターの理念「自主・自立、共働・共助」

平成16年度
第2回総会

初のシルバー会員理事選任 「理念」実現への第二歩

去る三月二十八日、シティプラザに於いて通常総会が開催され、平成十七年度事業計画、同予算、役員選任の三議案が承認されました。(出席者二一八名、委任状二四一名)

佐伯省三理事長のあいさつでは、一、シルバー事業も受注金額十パーセント増で推移しており順調に進展している。

二、会員の持てる技能、技術に見合った就業の開拓を進めたい。

三、二〇〇七年には団塊の世代がシルバーになるこの問題に適切に対処しなければならない。

四、役員改選に当たって会員から、理事・監事の登用を図り会員による自主的な運営を進めたい。

長塚幾子市長の祝辞では、市民の皆さんから、シルバー人材センターに仕事を願ったところ、とても親切丁寧な仕事ぶりであり、しかも安くやっていたらよかったですと言う声を聞くにつけ私としても誇りに思っています。

シルバーの理念は、自主・自立、共働・共助とされていますので健康や安全にも配慮し、会員同士助け合って仲よく生き生きと働いていただきたいとお言葉をいただきました。

喜多野事務局長より
皆さんへのエール

「シルバーさんにお願ひしてよかったですとお願ひします」という電話を、しばしばお客様からいただきます。会員の皆さんの誠実さが評価されたものと、喜んでおります。

今後は事務局も、そうした評価

誠実さを誇りに

を市民の皆さんに広く知っていただくことが大切な仕事だと思っています。

仕事上の安全性や日頃の健康に十分留意されて、仲間と楽しく仕事に専念してください。



た。

〔新理事〕

☆村越茂善さん(植木)

なごやかに楽しく、融和ある活動の促進に努めたい。会員同志の情報交換を広げたい。

☆西郷和夫さん(除草)

依頼主から喜んでもらえるような仕事を提供するのが私たちの目標です。作業マニュアルなども作って、班の結束を強めていきたい。

〈進む自主活動〉

—リサイクル班訪問—

総会においてシルバー会員初の理事、監事が選ばれました。シルバー自主活動はいつそう拍車が掛かるはず。そうした自主運営の第一歩を示している「リサイクル班」を訪問しました。

「お客さんにも喜んででもらうのが一番！」

—日程・分担は自分たちで—

月一回定例会議

場所はシルバーセンター「ふれあいショップ」（八幡合バス通り）。ここの販売日（第1・3週金・土曜9時～4時）に合わせて月一回定例会議が開かれている。今回の出席5名（佐藤・深澤・長塚・山口・古木さん）。会議内容は①作業日程とその分担②情報交換等

店内には70点以上の大小家具が並んで壮観。安価なので月平均20～30点は売れてゆく。机椅子・テーブル・和洋タン

ス・食器棚等のこれら製品は、市美化センター



から譲り受け、会員の手作りで再生されたもの。

「いや、この会議は顔を合わせるだけでも楽しいですよ」「仕事上の細かな情報交換も大切ですし」出席者全員が笑顔で語ってくれる。

ピタリとはまった瞬間

ここでは家具作業以外に「襖や障子張替え」「刃物研ぎ」も行う。

「工房で張り替えた襖を受注先へ持つて行き、ピタリとはめ込んだ瞬間の歡びはなんとも言えないね」「仕事をお客さんに誉めてもらうことが一番」受注先を尋ねて見積を出したり不足の資材は自分たちで買い求める。

自作パンフを持って営業にも出かける。伊志田高校作法室・大山老舗旅館の襖張りなど大口の受注もある。「とにかく質の良い仕事を安価で提供できることがシルバーのいちばんの強味かな」

もっと広めたいシルバーの存在

「シルバー活動をもっと市民に



知ってもらいたい」これが会員の一致した熱い希望。「そのためにも広報活動をもっと広げていきたい」。一本の庭木の手入れ、小面積の除草、家具の小修繕、犬の散歩等一般業者では担いきれない身近な家庭作業こそシルバーの活躍の場だと強調する班長の佐藤さん。

市民活動の一環としてシルバー活動は社会貢献を果たしている。そんな自信と楽しさに溢れる「リサイクル」班会議でした。

会員訪問

ゆとりある心で 中央公民館受付業務の 伊豆田さん

月8〜9日勤務のこの仕事と健康志向の余暇日程とが程良く調和された毎日だという。

「仕事は遅番(22時半)もあります。が、担当して丸二年、生活リズムも安定してきて毎日が楽しいですよ。」電話や窓口での利用者の応対、利用室の鍵の受け渡しなど、仕事は多忙の様子。受付業務は、市民サービスのための大切な窓口と言いつけるべテランだが、「公平なサービスと市民の楽しい利用」を常に心掛けているとか。

仕事も健康づくりに役立つと言うだけに、その日常はシルバーならで



ゆとりある心で
伊豆田 守さん

はの多彩ぶりが伺える。週二回のジョギング(成瀬ランナイズ)所属、大山マラソン参加もすでに十数回を越え、ニューヨーク市民マラソンなどの海外大会出場歴も持つ。登山歴も古く、北アルプス、南アルプス等国内百名山中の半数は踏破。また、ソフトな趣味として家庭菜園や謡曲なども加わる。

「これからも、生活リズムに緩急をつけながらゆとりある心で過ごしたい」と語るその笑顔は、輝いている。

竹園小学校で 監視員業務の大塩さん

伊勢原市立竹園小学校で監視員業務の大塩正一さん。仕事の内容は登下校時に生徒さんの安全誘導を行うことです。就業時間は登校日の午前7時10分から8時半と午後の下校時14時05分から17時までの時間帯です。就業位置は、大磯線・信号・小学校側3箇所の通学路です。中でも信号がある通学路は、車の交通量が多いので、生徒さんの飛び出しなどに注意を払い、交通整理には全神経を使うとのこと。

生徒さん一人ひとりに「おはよう」



生徒を見守る
大塩 正一さん

「さよなら」と笑顔であいさつをしていました。下校していくときに生徒さんの「さよなら」の大きな声を聞くと二日が元気になる、とうれしそうです。

大塩さんはこちらに就業し、まもなく足掛け4年になるとのことでしたが、これからも生徒さんの安全を第一に、がんばっていただきたいと思っています。

投稿

夏野菜の苗を植える頃 遅霜を予報する

気象予報士 杉山由人さん

4月も中旬になると、ホームセンターの園芸品売場に夏野菜の苗が並び始める。私は現役時代から家庭菜園を楽しんでいた。予期せぬ遅霜で

移植後植えた苗が全滅した年があった。

霜が降りる条件は、放射冷却で熱が奪われて地表面の温度が0℃以下になつて、その場所の気温(地上1・5m)は3℃以下が多い。この気温差は0℃から5℃とばらつきが大きく、天気や風、地面の状態でも左右される。冷えた地表面の空気は重くなるので、山間部の沢筋や丘陵の窪地に流れて溜まり、霜が降りやすくなる。

伊勢原市内では南部の平坦地と北部の丘陵地では温度差が大きく、伊勢原市北部が霜で真っ白になつても、伊勢原市駅周辺では露が少し降りている程度。4月中旬はまだ場所によっては10年に一度くらいは霜が降りることがあるようだ。

その後私は、植え付けを4月下旬以降ゴールデンウィークの頃に遅らせることにした。



霜のおりた風景

講習会の記録



▲料理講習会
平成17年2月14日(木) 中央公民館料理実習室で開催。講師は市健康管理課栄養士の尾尻麻弓氏が担当。受講者は20名でした。

植木班・除草班立上げ準備会開催



昨年12月9日・10日第1回会合を、本年2月25日第2回会合を開催。対象者は植木班31名・除草班45名。班設立に関する説明・質疑応答・アンケート調査等を実施。班長・副班長・理事候補者の選出は事務局一任となりました。

事務局からのお知らせ

配分金支払日

平成17年4月分から9月分までの支払日は次のとおりです。

| | |
|-----|-----------|
| 4月分 | 5月20日(金) |
| 5月分 | 6月15日(水) |
| 6月分 | 7月15日(金) |
| 7月分 | 8月15日(月) |
| 8月分 | 9月15日(木) |
| 9月分 | 10月14日(金) |

平成17・18年度役員氏名

理事長 佐伯 省三(社会福祉協議会)
常務理事 喜多野昌男(事務局)
理事 吉原 信司(多々ろろ連合会)
理事 榎本ミサ子(民生児童委員協議会)
萩原 好江(地婦人団体協議会)
小島 好弘(商工会)
遠藤 義男(工業地協同組合)
野崎 宏(自治会連合会)
石井 清(農業協同組合)
細野 正明(よりま振興財団)
岩崎 勲(保健福祉部長)
村越 茂喜(植木班)
西尾 勇(公民館)
西郷 和夫(除草班)
杉山 由人(広報)
佐藤 稔(リサイクル)
篠原 啓介(筆耕)
田中 清(駐輪場)
監事 鍛代 英雄(市財政課長)
池盛 輝悦(公民館)

事務局職員

(平成17年4月1日現在)

事務局 長 喜多野昌男
係長 庶務・業務 坂間 博美
主任 経理・庶務 磯部 有子
庶務・業務 外久保智博
鈴木英四郎

平成17年度講習会計画

次の講習会を計画しています。詳細は、決まり次第連絡いたします。

- ① 植木剪定講習会
- ②刈払機操作講習会
- ③ 襖張り講習会
- ④ 刃物研ぎ講習会
- ⑤ 家事援助サービス講習会

投稿のお願い

本会報の3ページは会員へのインタビュー記事や投稿で構成されています。次の要領で投稿をお願いいたします。

- ① テーマ 趣味・ボランテア活 動 その他
- ② 字数 400字以内
- ③ 写真 出来れば添付してください。

平成17年度編集委員

会員 杉山 由人
会員 牧野 博保
会員 渡辺 勝久
右の3名で会報の編集を担当しています。会報に関するご意見・ご希望をお寄せください。